



平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年12月25日

上場会社名 タキヒヨ株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9982 URL <https://www.takihyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 滝 一夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員スタッフ部門統轄 (氏名) 武藤 篤

TEL 052-587-7111

四半期報告書提出予定日 平成30年1月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	56,207	△7.6	△368	—	△282	—	2,619	158.2
29年2月期第3四半期	60,860	△4.7	1,642	△31.7	1,640	△35.2	1,014	△41.8

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 3,355百万円 (32.5%) 29年2月期第3四半期 2,531百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年2月期第3四半期	280.81		276.84	
29年2月期第3四半期	108.75		107.39	

※ 当社は、平成29年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円	銭	円	銭
30年2月期第3四半期	52,860		36,770	69.1			3,915.28	
29年2月期	52,294		33,758	64.1			3,595.56	

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 36,519百万円 29年2月期 33,538百万円

※ 当社は、平成29年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
29年2月期	—	4.00	—	4.00	8.00	
30年2月期	—	4.00	—			
30年2月期(予想)				20.00	—	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、平成29年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年2月期(予想)の1株当たり期末配当金は、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	73,500	△5.7	△700	—	△650	—	2,400	254.7	257.30	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 平成30年2月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年2月期3Q	9,600,000 株	29年2月期	9,600,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年2月期3Q	272,589 株	29年2月期	272,373 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年2月期3Q	9,327,529 株	29年2月期3Q	9,326,868 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 当社は、平成29年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成29年5月24日開催の第106期定時株主総会決議に基づき、平成29年9月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年2月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成30年2月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 4円00銭

(2) 平成30年2月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 51円46銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間につきまして当社では、昨年度来の減収減益推移を回復すべく主力事業であるOEM(得意先ブランドの製造受託)・ODM事業(企画段階からの製造受託)の再構築に取り組んでいるところであります。

去る11月1日には、第3四半期中途段階にも関わらず営業部門の再編成に踏み切り、販路別の組織として平成27年3月に立ち上げた販売部を一旦解散し、アイテム別の組織である営業部に人的資源を集約するとともに、レディースを主体に営業部の再編成を行いました。

これにより、トレンド追随型となっていた企画・デザインのあり方を改めて見直し、トレンド発信力と高いファッション性を備え、新鮮さを訴求できる商品展開への取り組みに着手いたしました。

加えて、品番毎の採算の見極め、すなわち適正な商品原価の把握、物流費・人件費・物件費を踏まえた的確な価格設定に対する取り組みも改めて強化し、着実な収益力改善を図っているところであります。

しかしながら当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、こうした取り組みが未だ成果に結びつかず、売上高は56,207百万円(前年同期比7.6%減)にとどまるとともに、売上総利益率の低下により、営業損失368百万円(前年同期は1,642百万円の利益)、経常損失282百万円(前年同期は1,640百万円の利益)となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産の売却益4,104百万円を特別利益として計上したことに伴い、2,619百万円(前年同期比1,605百万円の増益)となりました。

特に第3四半期(9月~11月)につきましては、第2四半期累計期間までの受注不足の挽回に取り組んでまいりましたが、売上高について下げ止まりつつあるものの、受注不足を取り戻すために、提示価格を抑えるとともに納期設定がタイトとなり、物流コストのアップなどを生じさせたことにより、想定よりも厳しい収益状況となりました。

第4四半期(12月~2月)につきましては現在の取り組みの成果をある程度見込めるものの、通期では、前回(9月8日)の予想に届かないものと判断し、改めて通期予想を修正することといたしました。

今後につきましては、現在の収益力挽回に向けた取り組みを着実に成果に結びつけ、業績回復に全力で注力して参る所存であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、前連結会計年度末比3,741百万円増加し、25,873百万円となりました。これは主として、現金及び預金が1,412百万円、受取手形及び売掛金2,271百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末比3,176百万円減少し、26,987百万円となりました。これは主として、土地が3,609百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末比565百万円増加し、52,860百万円となりました。

②負債

負債は、前連結会計年度末比2,446百万円減少し、16,089百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が2,965百万円減少したことなどによるものであります。

③純資産

純資産は、前連結会計年度末比3,011百万円増加し、36,770百万円となりました。これは主として、利益剰余金が2,246百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月8日に公表いたしました平成30年2月期の通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,447	4,860
受取手形及び売掛金	13,996	16,267
たな卸資産	3,577	3,554
その他	1,137	1,195
貸倒引当金	△26	△5
流動資産合計	22,131	25,873
固定資産		
有形固定資産		
土地	18,890	15,280
その他(純額)	3,923	3,759
有形固定資産合計	22,813	19,039
無形固定資産	1,331	1,265
投資その他の資産		
投資有価証券	4,786	5,313
その他	1,259	1,390
貸倒引当金	△27	△20
投資その他の資産合計	6,017	6,682
固定資産合計	30,163	26,987
資産合計	52,294	52,860
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,015	5,050
短期借入金	1,180	1,900
1年内返済予定の長期借入金	1,050	1,050
未払法人税等	88	970
引当金	130	236
その他	3,418	2,818
流動負債合計	13,883	12,025
固定負債		
長期借入金	2,525	1,812
退職給付に係る負債	396	453
役員退職慰労引当金	176	176
資産除去債務	134	149
その他	1,420	1,473
固定負債合計	4,652	4,064
負債合計	18,536	16,089

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,622	3,622
資本剰余金	4,148	4,148
利益剰余金	24,705	26,951
自己株式	△570	△571
株主資本合計	31,905	34,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,528	1,852
繰延ヘッジ損益	△82	311
土地再評価差額金	162	162
為替換算調整勘定	16	11
退職給付に係る調整累計額	7	30
その他の包括利益累計額合計	1,632	2,368
新株予約権	220	251
純資産合計	33,758	36,770
負債純資産合計	52,294	52,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	60,860	56,207
売上原価	49,160	46,429
売上総利益	11,700	9,777
返品調整引当金繰入額	△1	8
差引売上総利益	11,701	9,769
販売費及び一般管理費	10,058	10,138
営業利益又は営業損失(△)	1,642	△368
営業外収益		
受取利息	15	17
受取配当金	58	57
その他	146	95
営業外収益合計	220	171
営業外費用		
支払利息	67	51
支払手数料	21	18
その他	133	15
営業外費用合計	222	85
経常利益又は経常損失(△)	1,640	△282
特別利益		
固定資産売却益	-	4,104
その他	0	2
特別利益合計	0	4,106
特別損失		
固定資産除却損	0	1
解決金	98	-
その他	4	-
特別損失合計	103	1
税金等調整前四半期純利益	1,538	3,822
法人税等	523	1,202
四半期純利益	1,014	2,619
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,014	2,619

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	1,014	2,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	339	324
繰延ヘッジ損益	1,292	393
土地再評価差額金	6	-
為替換算調整勘定	△138	△4
退職給付に係る調整額	16	22
その他の包括利益合計	1,516	735
四半期包括利益	2,531	3,355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,531	3,355

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。